

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成25年>>

<週報> 第16週 (平成25年 4月15日 ~ 4月21日)

発行日: 平成25年4月24日

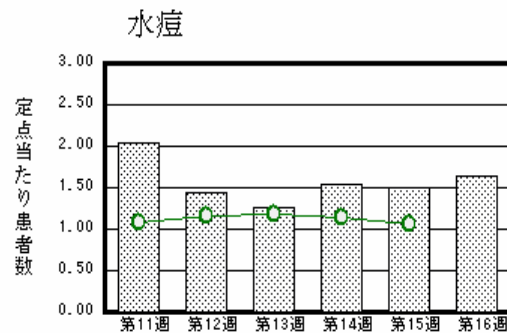
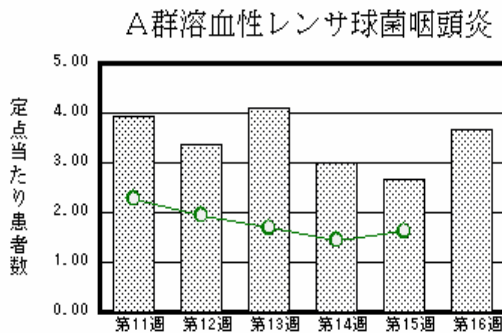
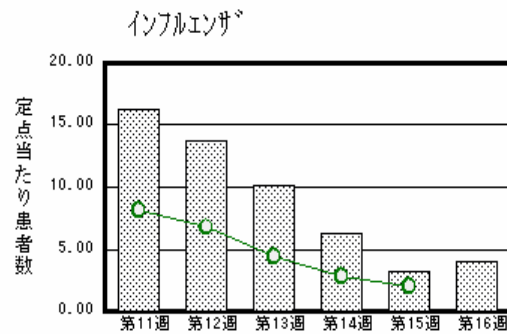
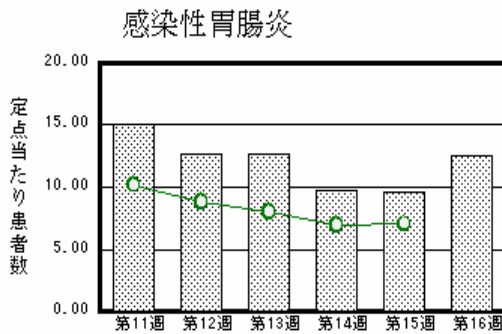
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎277名(12.59名) インフルエンザ127名(3.97名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎81名(3.68名) 水痘36名(1.64名) 流行性耳下腺炎23名(1.05名)  
( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(277名) インフルエンザ(127名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(81名) 水痘(36名) 流行性耳下腺炎(23名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は277名です。定点当たり報告数は増加しました(9.59名 12.59名)。地域別にみると、二州地区17.67名、福井地区16.00名、丹南地区13.60名、坂井地区12.00名、若狭地区2.00名、奥越地区2.00名の順となっています。
4. 【インフルエンザ】報告数は127名です。定点当たり報告数は増加しました(3.22名 3.97名)。地域別にみると、坂井地区7.00名、福井地区5.73名、丹南地区3.25名、二州地区3.00名、若狭地区1.33名、奥越地区0.33名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は81名です。定点当たり報告数は増加しました(2.68名 3.68名)。地域別にみると、丹南地区5.40名、奥越地区5.00名、二州地区3.67名、坂井地区3.33名、福井地区3.14名、若狭地区0.50名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は36名です。定点当たり報告数は増加しました(1.50名 1.64名)。地域別にみると、丹南地区2.80名、福井地区2.29名、奥越地区1.00名、二州地区0.67名、若狭地区0.50名、坂井地区0.33名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2013年第14週号(4月1日~4月7日)要点

発生動向総覧	< 第14週 > インフルエンザの定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている / その他最新動向
注目すべき感染症	< 今週は該当記事はありません >
病原体情報	感染性胃腸炎関連ウイルス2012/13 シーズン
速報	< 今週は該当記事はありません >
海外感染症情報	中国でインフルエンザA(H7N9)の患者が発生しました / インフルエンザ
感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。Http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。  
(なお、結核は第12週に1名、第15週に1名の報告がありました。)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成25年 第16週 平成25年4月15日(月)～平成25年4月21日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(15週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	63 5.73	21 7.00	12 3.00	4 1.33	1 0.33	26 3.25	127 3.97	103 3.22	9841 2.00
小児科 (22)	RSウイルス感染症	1 0.14					1 0.20	2 0.09	7 0.32	607 0.19
	咽頭結膜熱	1 0.14				5 2.50	2 0.40	8 0.36	3 0.14	920 0.29
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22 3.14	10 3.33	11 3.67	1 0.50	10 5.00	27 5.40	81 3.68	59 2.68	5100 1.62
	感染性胃腸炎	112 16.00	36 12.00	53 17.67	4 2.00	4 2.00	68 13.60	277 12.59	211 9.59	22042 7.01
	水痘	16 2.29	1 0.33	2 0.67	1 0.50	2 1.00	14 2.80	36 1.64	33 1.50	3324 1.06
	手足口病									868 0.28
	伝染性紅斑								1 0.05	203 0.06
	突発性発しん	5 0.71	1 0.33	2 0.67			1 0.20	9 0.41	15 0.68	1733 0.55
	百日咳									32 0.01
	ヘルパンギーナ		4 1.33					4 0.18		152 0.05
流行性耳下腺炎	2 0.29	2 0.67			1 0.50	18 3.60	23 1.05	28 1.27	755 0.24	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*			1 0.33	13 0.02
	流行性角結膜炎	1 0.50						1 0.33		385 0.56
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		9 0.02
	無菌性髄膜炎									14 0.03
	マイコプラズマ肺炎		*		1 1.00			1 0.17	2 0.33	214 0.46
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									12 0.03
	インフルエンザ(入院患者数)	1 0.50						1 0.17	1 0.17	136 0.29

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成25年第16週 平成25年4月15日(月)～平成25年4月21日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除く)	インフルエ ンザ(入院 患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			2	1					1		～5ヶ月								
～11ヶ月	1	～11ヶ月				23	3			4				～11ヶ月								
1歳	6	1歳	1	3	4	53	11			4		1	2	1歳								
2歳	13	2歳		3	9	43	8			1		1	2	2歳								
3歳	4	3歳		1	15	21	7						4	3歳								
4歳	8	4歳			14	29	3					1	8	4歳								
5歳	13	5歳		1	12	25	2						4	5歳								
6歳	7	6歳			4	8							1	6歳								
7歳	9	7歳			6	13							1	7歳								
8歳	4	8歳			4	12								8歳								
9歳	6	9歳			4	12	1							9歳					1			
10～14歳	19	10～14歳			5	24							1	10～14歳								1
15～19歳	2	15～19歳			1	4								15～19歳								
20～29歳	5	20歳以上			3	8								20～29歳								
30～39歳	11													30～39歳								
40～49歳	6													40～49歳								
50～59歳	5													50～59歳		1						
60～69歳	5													60～69歳								
70～79歳	1													70歳以上			1					
80歳以上	2																					
合計	127	合計	2	8	81	277	36			9		4	23	合計		1	1		1			1
前期計	103	前期計	7	3	59	211	33		1	15			28	前期計	1				2			1
当期間/前期	1.23	当期間/前期	0.29	2.67	1.37	1.31	1.09	***		0.6	***	***	0.82	当期間/前期		***	***	***	0.5	***		1
増減数	24	増減数	-5	5	22	66	3		-1	-6		4	-5	増減数	-1	1	1		-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき